



発行所 秋田魁新報社  
秋田市山王臨海町1番1号  
〒010-8601  
©秋田魁新報社 2006年

# 号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

[www.sakigake.jp](http://www.sakigake.jp)

携帯サイト

[mobile.sakigake.jp](http://mobile.sakigake.jp)



詳しくは「秋田魁新報」本紙、当社ホームページをご覧ください。

# 「悠仁」さまに決定



## 秋篠宮ご夫妻長男

# 愛育病院で「命名の儀」

六日に誕生した秋篠宮家の男子のお名前が「悠仁<sup>ヒコヒト</sup>」に決まり、十二日午後、紀子さまが入院されている東京都港区の愛育病院で「命名の儀」が行われた。身の回りの品に付ける「お印」は、常緑高木の「高野槇<sup>こうのやまぎ</sup>」と決まった。命名の儀は一般のお七夜に当たる皇室の伝統儀式。

宮内庁によると、名前とお印はご夫妻で話し合い、天皇、皇后両陛下にも相談した上で、先週末から十一日までに決められたという。命名の儀は午後三時半から。秋篠宮さまが毛筆で名前の「悠仁」、お印の「高野槇」とそれぞれしたためた和紙を、宮務官が白木のきり箱におさめて、悠仁さまの枕元に置いた。

名前は、ゆったりとした気持ちで、長く久しく人生を歩んでいくことを願って「悠」の字にした。お印の「高野槇」には「大きくまっすぐに育ってほしい」とのご夫妻の思いが反映されているという。名前には「仁」を付けるのは、平安時代以来の慣習。名前は官報で告示された後、天皇、皇族の戸籍に当たる皇統譜に登録される。

紀子さまとの面会を終え、愛育病院を出る(右から)秋篠宮さま、佳子さま、眞子さま＝6日、東京都港区